

ものづくりってどんなこと？

企業のシゴトを見てみよう！



まずはことばの意味や統計データからものづくりへの理解を深めてみよう！

01 ものづくりをひとことと言うと？

「原材料などを加工して製品を生産すること」です。「製造業」と言います。

02 ものづくりの企業では、どんなことをしているの？

製品を生産して販売するために、様々な種類の業務に分かれています。

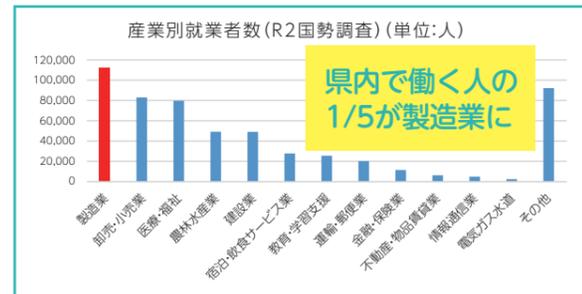
- 企画** どんな製品をつくるかを考えます。
- 設計** 企画した製品をつくるため図面にします。
- 生産** 自動化された機械などを操作し製品を生産します。
- 販売** 製品を販売するほか、ニーズを探ったり、アフターサービスでお客様とより良い関係づくりをしています。



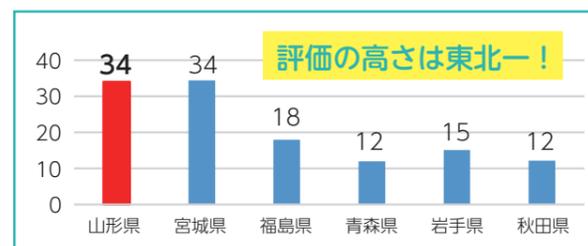
その他に、広報・財務・総務など幅広い仕事があります。ものづくり企業は、デザインが得意な人、数字に強い人、お客様とのコミュニケーションを図るのが好きな人など、それぞれの強みを発揮できる様々な仕事から成り立っています。

03 数字で見る山形のものづくり

製造業は、県内の産業で重要な位置を占めています。県内の総生産額に占める製造業の割合は1/4。また、県内で働く人の1/5が製造業で働いています。



▼「ものづくり日本大賞」第1回(2005年)～第9回(2023年)の受賞企業数合計



山形のものづくりって
県内外で重要な
役割を果たしてるのね

「ものづくり」の現場では、どんな仕事をしているのかな？ 実際の企業でお話を聞いてみました！



(株)IBUKI(河北町)

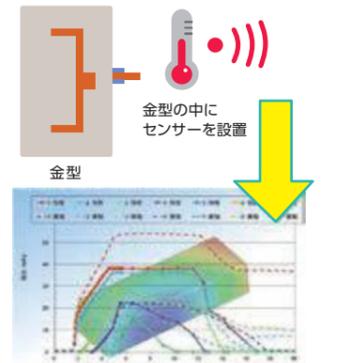
この会社では、金型を生産しています。同じ形の製品を大量に生産するとき、形のもととなるのが金型で、ものづくり産業には欠かせません。IT・IoT*活用による業務の効率化や技能伝承、自社製品の開発など、さまざまな分野でチャレンジを続けています。

*ITとは……Information Technology(情報技術)の略。コンピュータとネットワークを利用した技術の総称。
IoTとは……Internet of Things(モノのインターネット)の略。
スマホや家電などのモノが直接インターネットにつながっていること。



IT・IoT活用で若い社員も活躍したい！

金型づくりには、職人の技や経験値が必要でした。そんなとき、活用したのがデジタルの力。
目で見ることのできない金型の内側に、温度センサーや圧力センサーを埋め込んでデータを取ることで、内部でどんな変化が起きているか分かるようにしました。
また、ベテランの考え方や経験値はもちろん、工場内のさまざまな情報を使ってシステム化することで、若い社員からベテラン社員までいろんな場面でITを活用し作業できるようになりました。



新しいことにも挑戦したい！この会社のすごい技術をもっと知ってほしい！



当社には90年の歴史があり、大手企業の商品に使われる美しい樹脂(プラスチック)製品を作り続けてきました。特に加工技術を駆使した微細できれいな柄の表現や自然の意匠の再現に力を入れています。
一般のお客様にもこの技術力の高さを知ってもらいたいと思い製作するのが、日常生活で使ってもらえる「樹脂製グラス」。社員みんなで工夫して、ガラスのように透明で美しい、しかもガラスよりも薄くて割れない。そんなグラスを開発しました。さらに、新たな商品も完成間近なんです。



働く社員の方からのメッセージ

- 自分が手掛けた製品でお客様が喜んでくれる事が何よりもうれしいです。
- 金型づくりは、ものづくりの原点なので、社会の中で大きな役割を担っていることを誇りに思います。



社員同士が意見を出し合いながら金型をチェック